

帰依住職の

イッペー

チビラーサン

▶ 1

沖繩の年中行事

七夕は大掃除

ハイサイ！ みんなは、お家のお仏壇やお墓のお掃除を手伝ったことある？

今日は、沖繩の七夕についてのお話。実は私たちの沖繩では、彦星さまと織り姫さまの七夕（新暦の七夕）とは別に、もう一つ、旧暦の七夕があるんだ。今年の新暦7月31日にあたります。

沖繩の七夕では、お墓の

掃除などをします。昔から「七夕は日なし」という言

お墓や仏壇をピカピカに

葉があつて、七夕は良い日でも悪い日でもない特別な日だと考えられているんだ。つまり、難しい日程の決まりごとが多いお仏壇やお墓のことが簡単にできちゃったりするわけ。

沖繩のある地域では、ウシケー・ウークイと呼ばれるお盆と同じように、七夕は亡くなられた人たちの世界が休日になる日だとも考えられていて、お仏壇やお墓をきれいにすると、亡くなられた人たちがとても喜んで下さるとも言われている

と、「えっ？ シャンプーとリンスで？」と元気な男の子。私、「昔から沖繩の多くの地域では、お仏壇のお掃除をするとき、海水や塩水を使うんだって」。男の子、「あのさー、それで、よけいに汚れるんじゃないの？ だって、海水浴の後には、シャンプーとリンスするさーね」。よほどシャンプーとリンスが大好きなんだね。

まあまあ、細かいことはどうであれ、小学生のみんなには、こうやって沖繩の年中行事にふれながら、人間が亡くなつても、その尊いのは人の心に生き続けていく、そんな「いのちの大切さ」を知ってもらいたいなと思っていきます。

◀ いとは

新暦：日本では歴史の新しい、太陽のカレンダー

（暦）のこと。

旧暦：日本では歴史の古い、月のカレンダー（暦）のこと。



帰依龍照（きえ・りゅうしょう） 1968年、岡山県生まれ。沖繩市・球陽寺（きゅうようじ＝旧コザ本願寺）住職。タイムスカルチャーセンター「基礎から学ぶ沖繩の年中行事」講師



のこと。